

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 實用新案出願公開

## ⑪ 公開実用新案公報 (U)

昭58—5145

⑫ Int. Cl.<sup>3</sup>  
G 06 K 11/00  
G 06 F 3/03  
G 06 K 9/22

識別記号

厅内整理番号  
7323—5B  
2116—5B  
7157—5B

⑬ 公開 昭和58年(1983)1月13日

審査請求 未請求

(全 1 頁)

## ⑭ 色彩図形情報入力装置

⑮ 考案者 追江博昭

東京都港区芝五丁目33番1号日

⑯ 実願 昭56—97346

本電気株式会社内

⑰ 出願 昭56(1981)6月30日

⑱ 出願人 日本電気株式会社

⑲ 考案者 吉田和永

東京都港区芝5丁目33番1号

東京都港区芝五丁目33番1号日  
本電気株式会社内

⑲ 代理人 弁理士 内原晋

## ⑳ 實用新案登録請求の範囲

2色以上の異なる色のペンと、前記ペンと同数のペン置き場所を持つたスタンドと、前記スタンドの各ペン置き場所に、それぞれ設けられペンの有無を検出するスイッチと、タブレット上の前記ペンの位置を検出するタブレットより成ることを特徴とする色彩図形情報入力装置。

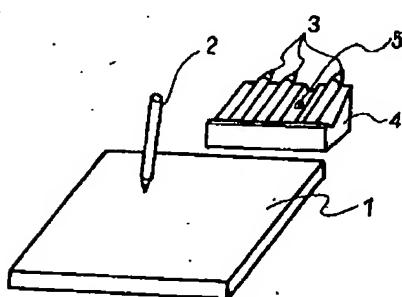
## 図面の簡単な説明

第1図は本考案による一実施例全体の図で、1はタブレット板、2、3はペン、4はスタンド、5はスイッチである。

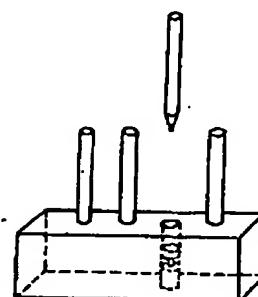
第2図はスタンド4の断面図で、11はペン、12はスイッチである。

第3図は本考案による実施例の他の一形態を示す。

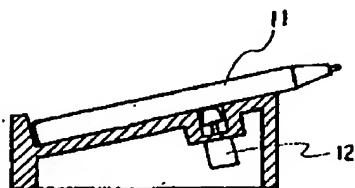
第 1 図



第 3 図



第 2 図



⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 実用新案出願公開

## ⑫ 公開実用新案公報 (U) 昭63-24645

⑬ Int.Cl.

G 06 F 3/033  
H 04 N 7/173

識別記号

310

序内整理番号

Y-7165-5B  
8321-5C

⑬ 公開 昭和63年(1988)2月18日

審査請求 未請求 (全3頁)

⑭ 考案の名称 光指示入力装置

⑮ 実 領 昭61-117879

⑯ 出 領 昭61(1986)7月31日

⑰ 考案者 松井 勉 大阪府大阪市北区梅田1丁目8番17号 日本電気ホームエレクトロニクス株式会社内

⑱ 考案者 梅津 冬樹 大阪府大阪市北区梅田1丁目8番17号 日本電気ホームエレクトロニクス株式会社内

⑲ 出願人 日本電気ホームエレクトロニクス株式会社 大阪府大阪市淀川区宮原3丁目5番24号

⑳ 代理人 弁理士 増田 竹夫

## ④ 実用新案登録請求の範囲

受光素子の周囲に複数の発光素子を配置し、この発光素子から発せられた光を再帰性反射シートで受け、上記受光素子がこの再帰性反射シートで反射された光を受けるようにした光指示入力装置において、

上記再帰反射シートの反射面は、当初上記発光素子から発せられる光の光軸に略直交するように配置され、所定の時間の経過後に上記再帰反射シートの反射面を上記光軸に略平行にして上記発光素子から発せられた光を受けないようにすることによりスイッチング動作を行うようにしたことを特徴とする光指示入力装置。

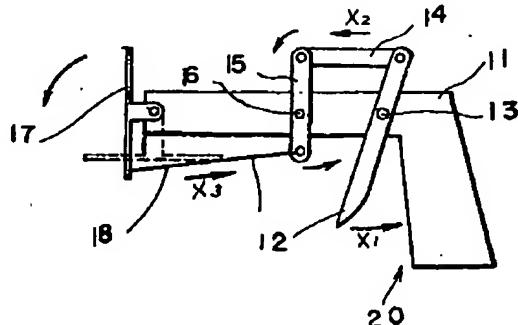
## 図面の簡単な説明

第1図a, bは本考案の光指示入力装置の第1

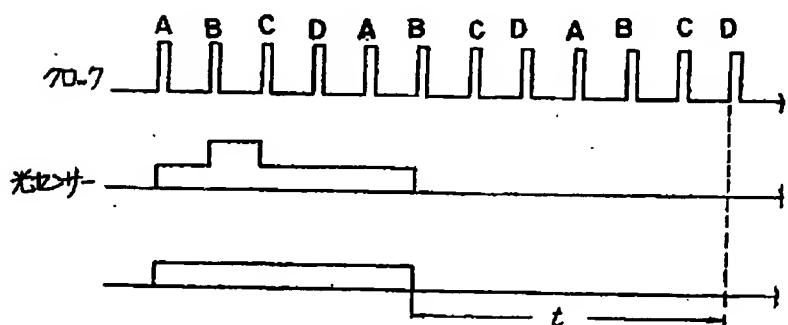
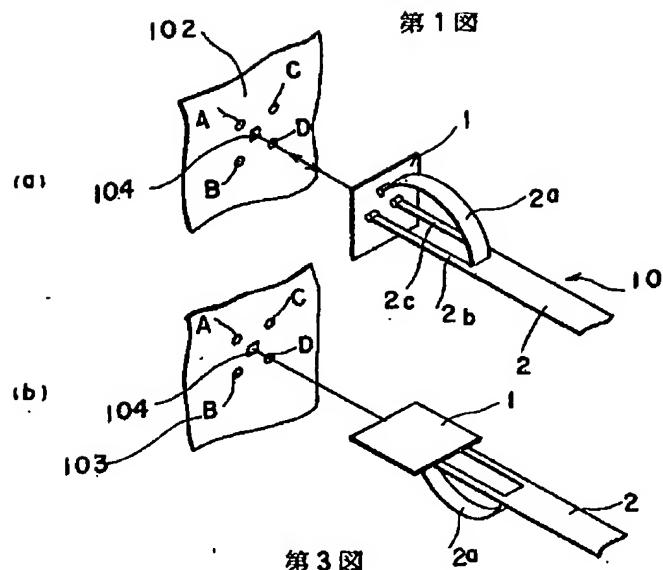
の実施例の動作状態を示す斜視図、第2図は本考案の光指示入力装置の第2の実施例を示す側面図、第3図は本考案の光指示入力装置の動作を示すタイムチャート、第4図はテレビジョン受像機と再帰性反射シートとの位置関係を示す概略図、第5図は従来の光指示入力装置の発光素子の配列を示す平面図、第6図は従来の発光素子の発光順序を示すタイムチャート、第7図は従来の光指示入力装置に用いている制御システムであるa。

1, 17……再帰反射シート、2……支持具、2a……逆転部、2b, 2c……脚、10, 20……スイッチング手段、11……握持具、101……テレビジョン受像機。

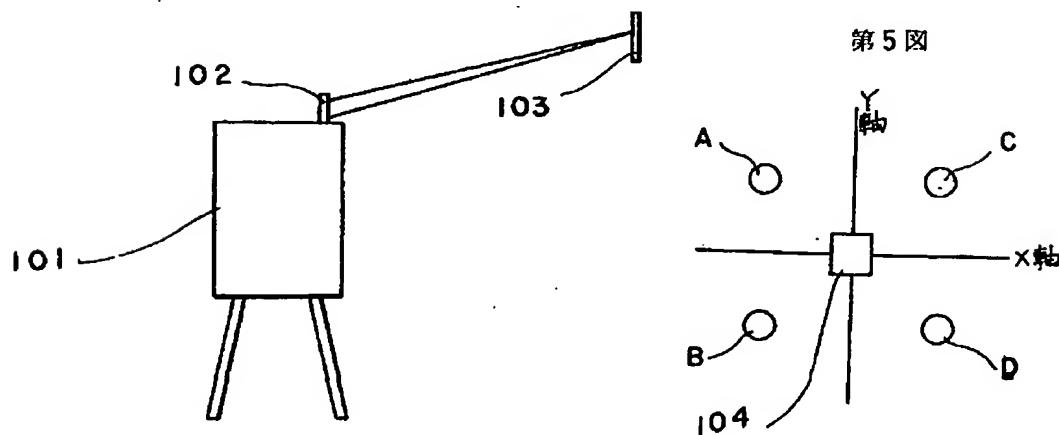
第2図



実開 昭63-24645(2)

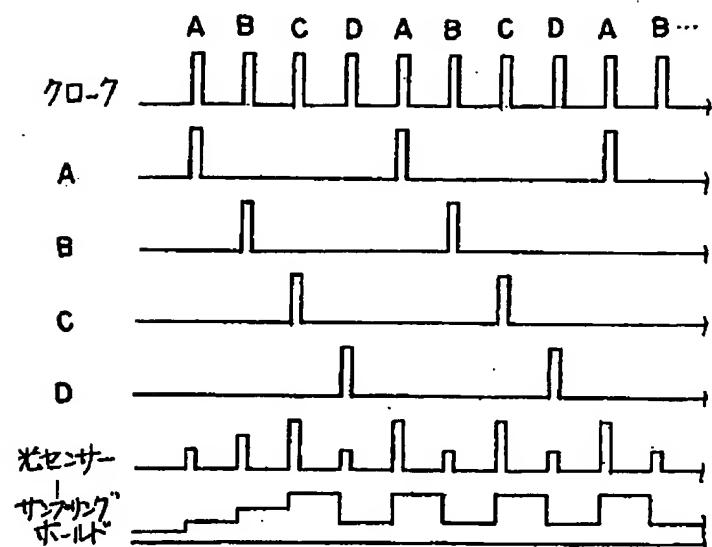


第4図



実開 昭63-24645(3)

第6図



第7図

